お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

 【研究課題名】

Rapid Response System（RRS）要請患者の現状と今後の課題

【研究機関】

愛媛大学医学部附属病院　看護部　ICU2

【研究責任者】

矢野　寛明（看護部／ICU2）

【研究の目的】

愛媛大学医学部附属病院では、2012年10月からRRSを導入し、2020年3月までの間に合計363件の要請がありました。これらの症例を分析し、RRSの傾向を把握することで、患者さんへの早期治療介入と重症化予防の一助となるのではないかと考えています。

【研究の方法】

2012年10月～2020年の3月までにRRS要請のあった363名の患者さんのうちB病棟で保管している316件の患者さんのデータを対象とします。

データは20項目にカテゴリー化します。そのうち【要請日時】【氏名のイニシャル】【年齢】【性別】【要請時刻】【到着時刻】【対応終了時間】【発生場所】【要請内容】【RRS対応後の予後】【DNARの有無】の11項目は先行文献に基づき抽出します。抽出した項目を細分化した【診療科】【疾患名】【入院先】の3項目と、RRS要請タイミングの適切性を分析するための【RRS要請時のVital sign（呼吸回数、経皮的動脈血酸素飽和度(SpO2)、血圧、脈拍数、意識レベル等)】【RRS要請6～8時間前のVS】【RRS前に測定した最終のVS】【担当医到着の有無】【対応医師】【対応看護師】の6項目をオリジナルカテゴリーとします。【要請内容】はA病院の医療安全管理部が分類する10項目『呼吸回数』『SpO2』『CPA』『血圧』『脈拍』『痙攣』『意識レベル』『懸念』『その他』『相談』とします。

【個人情報の取り扱い】

本研究は、所属施設の看護研究・倫理委員会の承認を得た上で実施します。

個人情報を記載した記録物はパスワード付きのUSBに保存し保管します。研究終了後は、直ちに全てのデータを消去し、紙媒体はシュレッダーにかけて廃棄します。

【情報の管理責任者】

愛媛大学医学部附属病院　看護師　矢野　寛明

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

 愛媛大学医学部附属病院看護部 矢野　寛明

791-0295 愛媛県東温市志津川 454 　Tel: 089－964－5111